

事業番号	02 04 01	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	北陸新幹線建設促進費			担当課	部局	企画部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	交通政策課新幹線・在来線企画室	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進		E-mail	tetsudo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S42 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	北陸新幹線を北陸、更に大阪までフル規格で整備し、県民の利便性向上を図る。 平成26年度末の金沢延伸による時間短縮効果を最大に活用し、地域の活性化につなげる。				
現状	○平成26年度末までに金沢まで延伸開業することとなっている。 ○平成23年12月に設立された「新幹線延伸を活用した経済活性化協議会」の活動と連携して、北陸各県の経済界との交流に向けて取り組んでいる。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> ・沿線都府県と連携して、国等に要請する必要がある。 ・官民の連携により、県内機運醸成等に取組む必要がある。		
事業内容	① 成果目標 (H24)				
	○平成26年度末の金沢延伸開業が可能となるよう、沿線都府県とともに国等に要請する。 ○北陸との経済・観光交流会議を開催し、沿線各県の経済団体等との相互交流、連携を図る。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
1. 北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	・建設促進に係る国等へ要請活動(6月・11月) ・建設促進に関する調査研究及び広報等	1,800	1,800	1,800
2. 新幹線延伸を活用した経済活性化協議会負担金	負担金	・富山・長野 経済・観光連携会議の開催(3月)	297	297	297
合計			2,097	2,097	2,097

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	1,800	1,800	2,097	2,097
	補正予算	0	417	0	
	合計(A)	1,800	2,217	2,097	2,097
	Aの財源				
	国庫支出金	0	0	0	
	県債	0	0	0	
	その他( )	0	0	0	
	一般財源	1,800	2,217	2,097	2,097
決算額(B)	1,800	2,217	2,097		
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.40	0.40	
概算人件費	1,652	1,652	3,303	3,303	
概算事業費(B(A)+C)	3,452	3,869	5,400	3,303	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況

- ・平成26年度末の金沢延伸開業に向け、工事は順調に行なわれている。また、6月には、概ね10年強後の完成予定で、金沢・敦賀間の着工が認可された。
- ・北陸との交流促進については、3月に「富山・長野 経済・観光連携会議」を富山県で開催した。県・経済界のトップが一同に会し、相互に理解を深め、今後の経済・観光等の交流を促進することを確認し、今後の交流本格化の端緒になった。

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後とも、沿線各県等と連携しながら、建設促進及び交流の拡大等を図る。
---------------------	---